

e q u a l

イ コ ー ル

2023.11 第59号

イコールとは「男女平等」を表しています。本市では、「一人一人が尊重され、個性と能力を生かせるまち」をめざし、男女共同参画社会の実現に取り組みます。



内閣府「令和5年度男女共同参画週間」ポスター

主な内容

- ◆ 男女共同参画週間イベント
- ◆ 女性に対する暴力をなくす運動
- ◆ 主な相談窓口について
- ◆ 図書の出し紹介
- ◆ 【新連載】アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）



第20回
世界パラ会議
福山大会
2025

男女共同参画週間イベントを実施しました！

毎年6月23～29日は、「男女共同参画週間」です。

週間中は、全国で様々な男女共同参画推進に向けたイベント等が開催されます。本市では、「男女共同参画週間イベント」として、2023年(令和5年)6月24日(土)に天満屋ハピータウンポートプラザ店ポートモール広場にて、トークショーや絵本読み聞かせなど、子どもから大人まで楽しめるイベントを実施しました！

男女共同参画週間記念 トークショー&ワークショップ



ゲスト：松橋周太呂さん
(家事えもん)

家事芸人でおなじみの、「家事えもん」こと松橋周太呂さんをお招きし、「一度聞いたらずっと時短 かんたん家事シェア講座」と題しトークショーを実施しました。トークショーでは、「男女で役割を分担せず、時短家事などを活用し、家事をパートナーとシェアしながら、楽しんでほしい」とお話しされました。

また、「家事えもんとのバトルコーナー」では、「打倒！家事えもん」と楽しみながら、食器洗いなどの対決も行いました。



その他、男女共同参画登録団体によるパネル展示やステージなど、多くの方でにぎわいました。



「多様性」をテーマとした
絵本読み聞かせ



国際ソロプチミスト福山
「生理の尊厳」啓発ブース&パネル



ふくやま国際交流協会 英語絵本サロン
英語絵本ライブ

ご協力をいただきました皆さん、ありがとうございました！

女性に対する暴力をなくす運動(11月12～25日)



配偶者からの暴力、性犯罪、性暴力、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するもので、男女共同参画社会をめざすうえで克服すべき重要な課題であり、決して許される行為ではありません。このような暴力をなくすため、毎年11月12日から25日(11月25日：女性に対する暴力撤廃国際日)までを「女性に対する暴力をなくす運動」期間として、全国各地で周知啓発に向けた取組が行われます。

相談窓口を開設しています

※プライバシーは厳守します。お気軽にご相談ください※

DV・離婚などに関する相談

DV（配偶者・恋人などからの暴力）、夫婦関係、離婚、セクハラ、性別による差別などの相談を受け付けます。相談員があなたの悩みに寄り添い、ともに考え、あなた自身で解決するための糸口をともに探ります。必要に応じて、公的制度の利用などについての情報提供や紹介も行います。



若者・くらしの悩み
相談課 HP

平日相談（※要予約） 電話相談・面接相談	月曜日から金曜日 （祝日は除く）	午前 10 時 15 分～午後 4 時 30 分
土・日曜相談（※要予約） 電話相談・面接相談	土曜日・日曜日 （祝日は除く）	午後 1 時 ～ 4 時 30 分

【お問い合わせ・ご予約】イコールふくやま相談室 084 - 973 - 8896

※予約は、平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（祝日・年末年始を除く）

人権に関する相談

いじめ・嫌がらせ・不当な扱いなどの人権相談、犯罪・事故の被害に係る相談について受け付けます。相談には人権擁護委員、広島被害者支援センターから派遣された支援員が対応します。

人権擁護委員による人権相談 面接相談（予約不要）	毎月第 3 火曜日 （祝日は除く）	午後 1 時 ～ 4 時
犯罪被害相談員による相談 面接相談（※要予約）	毎月第 2 火曜日 （祝日は除く）	

【お問い合わせ】多様性社会推進課 084 - 928 - 1006

※予約は、広島被害者支援センター（082 - 544 - 1110）

性的マイノリティのための相談



性的マイノリティのための相談窓口を開設しています。「自分の性に違和感がある」「職場や学校に馴染めない」「子どもの性について悩み・不安がある」など、当事者だけでなく家族や友人からの電話・メール相談に対応しています。

※秘密は厳守します。匿名での相談も可能です。電話が困難な方はメール相談をご利用ください。

※相談は（一社）広島県セクシュアルマイノリティ協会に業務委託しています。

にじいろ電話相談（予約不要） 084 - 951 - 5250	毎月第 3 水曜日	午後 3 時 ～ 5 時
にじいろメール相談	メール相談フォーム をご利用ください	24 時間受付



性的マイノリティに
関する市 HP

男女共同参画に関する図書・DVD

男女共同参画関連図書、DV関連図書をはじめ、行政・統計資料の図書の貸出し、ハラスメント関連のDVDなど、視聴覚教材の貸出しを行っています。企業等での研修などにもご活用ください。視聴覚教材の詳細については、ホームページに掲載しています。



図書・DVDの貸出し
に関する市 HP

新連載

アンコンシャス・バイアス (無意識の思い込み)①

“アンコンシャス・バイアス”とは、自分自身は気付いていない「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」をいいます。自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、アンコンシャス（無意識の）・バイアス（思い込み・偏見）と呼ばれます。

誰にでもある「アンコンシャス・バイアス」

“アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）”は、誰もがもっているものであり、日常や職場にあふれていて、そのこと自体が問題ということではありません。しかし、その思い込みから生まれた言動が、知らず知らずのうちに相手を傷つけたり、相手や自分自身の可能性を狭めてしまうなど、様々な影響があるため注意が必要です。

“普通” は人それぞれ

例えば、次のことについてあなたはどのように思いますか？

血液型で、性格を想像することがある

「普通は〇〇だ」「たいてい〇〇だ」と思うことがある

「親が単身赴任中」と聞くと、父親を思い浮かべる

世代や出身地などで、相手を見ることがある

これらは、すべてアンコンシャス・バイアスの影響を受けています。

アンコンシャス・バイアスから生まれる言動には、「普通はこうあるべきだ」といった決めつけや押しつけが挙げられます。“普通”の基準は曖昧で一人ひとり異なります。頭ごなしに決めつけないこと、相手を尊重する心の姿勢を持つことが大切です。

これって私のアンコンシャス・バイアス？

「これって私のアンコンシャス・バイアス？」をキーワードに、一人ひとりが持つイメージにとらわれず、それぞれの個性や能力を尊重し、活かしていける社会となるよう一緒に考えてみませんか？

「言われてみれば…こんなことも…」と気付くきっかけになるよう本誌では、引き続き、アンコンシャス・バイアスについて掲載していきます。



著作者：Freepik